



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月30日

上場会社名 ハウスコム株式会社 上場取引所 東
コード番号 3275 URL <https://www.housecom.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 穂
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 織田 秀彰 TEL 03-6717-6939
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,094	△7.5	△400	—	△395	—	△389	—
2023年3月期第3四半期	9,831	1.5	△332	—	△321	—	△269	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △392百万円 (—%) 2023年3月期第3四半期 △272百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△50.48	—
2023年3月期第3四半期	△35.03	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」につきましては、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,536	6,495	67.8
2023年3月期	11,482	7,018	60.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 6,464百万円 2023年3月期 6,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2024年3月期	—	8.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,288	0.8	462	17.4	646	4.1	389	18.9	50.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社シーアールエヌ、除外 1社 （社名）－
（注）詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項・当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	7,790,000株	2023年3月期	7,790,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	94,438株	2023年3月期	76,938株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	7,714,258株	2023年3月期3Q	7,704,552株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料については、TDnetにて開示するとともに2024年1月30日付で当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
(4) 事業等のリスク	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
4. その他	11
(1) 四半期ごとの連結業績の推移	11
(2) 通期連結業績予想	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国の経済は、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっているものの、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、緩やかに回復しています。

こうした中、賃貸仲介業界では底堅い需要が引き続き見込まれているものの、海外景気の下振れや物価上昇、金融資本市場の変動等の外的要因により国内の諸産業が影響を受け、転居需要に影響を与える可能性も想定されます。またコロナ禍以降、人材不足の問題がさらに顕著化しており収益やサービス品質の低下が懸念されます。こうした変動下においても収益の確保・持続的な成長を可能にするために、事業収益の多角化や顧客満足度の向上に加え、さらなる事業の効率化、人材の採用・育成・従業員満足度の向上などが当社グループの重要な課題になっています。

このような環境の下、ハウコムグループ（当社及び当社の連結子会社、以下「当社グループ」という）は、2023年6月20日に関西圏で不動産に関する「クラスモ」ブランドを展開するフランチャイズ本部である株式会社シーアールエヌの株式を取得し子会社化し（同年11月に完全子会社化）、事業収益の多角化を進めています。

また、2020年3月に子会社化された株式会社宅都を前身とする大阪ハウコム株式会社においては、ハウコム本社の基幹システムやその他本社機能の活用が進み、事業効率が向上しました。

さらに、当第3四半期連結累計期間においては、不動産ポータルサイトへの効率的な広告施策により、お客様のお問い合わせ件数が堅調に推移するとともに、ITを駆使したオンラインによるお客様への重要事項の説明等、店舗業務のDX化にも継続的に取り組み、店舗での業務の質的向上・効率化を図り、営業費用を抑制しました。

そして、人材不足への対応としましては、従来の採用活動だけではなく、外国人、スポーツ選手、障害者、シニアの方々なども対象とした採用の多様化を積極的に進めています。また、店舗の定休日設定や有給休暇取得の奨励など従業員満足度の向上にも取り組んでいます。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループ連結経営成績は、営業収益9,094百万円（前年同四半期比7.5%減）となり、営業損失400百万円（前年同四半期は営業損失332百万円）、経常損失395百万円（前年同四半期は経常損失321百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失389百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失269百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりです。また、セグメント区分による各事業の内容・連結決算への反映期間は（注1）（注2）に記載しています。

① 不動産関連事業（注1）

当社グループの主業で、不動産賃貸仲介業務及び関連サービスから成る不動産関連事業について、営業収益は7,996百万円（前年同四半期比7.3%減、625百万円減）、営業利益970百万円（前年同四半期比3.3%減、33百万円減）となりました。

前第3四半期連結累計期間においては、当社グループとは決算期が異なっていた大阪ハウコム株式会社について、進学・就職・転職などにより賃貸仲介件数がハイシーズンを迎える3月分を含んだ3月から11月までの営業収益が計上されていたのに対し、当第3四半期連結累計期間は3月分を含まない4月から12月までの営業収益を計上しました。また、従業員満足度の向上のため店舗の定休日設定や有給休暇取得の奨励による店舗の稼働日数の低下などにより営業収益は前年同四半期比で減少しましたが、店舗の統廃合やITを駆使したオンラインによるお客様への重要事項の説明等、店舗業務のDX化にも継続的に取り組み、営業費用を抑制しました。

② 施工関連事業（注2）

不動産仲介を契機とする家主様・入居者様からの原状回復工事やリフォーム工事、鍵交換・サニタリー工事の依頼に対応する諸工事等と、リフォームや改修工事等に関わる営繕・建築請負工事、下請け工事等から成る当社グループの施工関連事業について、営業収益は1,098百万円（前年同四半期比9.2%減、111百万円減）、営業利益は123百万円（前年同四半期比4.0%増、4百万円増）となりました。

住宅の資産価値を向上させる手段の一つとしてのリフォームを中心とした「ハウコムコミュニケーションズ株式会社」のリフォーム職人確保・施工の内製化が進み、コスト削減に寄与しました。また、リフォーム営業を担う同社スタッフの提案力向上のための研修の実施も同社の収益向上に貢献しました。

（注1）「不動産関連事業」はハウコム株式会社及び子会社13社の合計14社により構成されています。また、第

3 四半期連結累計期間の連結業績への反映期間は、以下のとおりです。

ハウコム株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコムテクノロジーズ株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 大阪ハウコム株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム東東京株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム西東京株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム東神奈川株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム西神奈川株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム千葉株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム埼玉株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム関東株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム静岡株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 ハウコム東海株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 琉球ハウコム株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。
 株式会社シーアールエヌ 2023年7月1日より2023年12月31日迄。

(注2) 「施工関連事業」は子会社2社により構成されています。また、第3四半期連結累計期間の連結業績への反映期間は、以下のとおりです。

エスケイビル建材株式会社 2023年1月1日より2023年9月30日迄。
 ハウコムコミュニケーションズ株式会社 2023年4月1日より2023年12月31日迄。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における経営成績は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	増減額	増減率
営業収益				
不動産関連事業	8,621,585	7,996,028	△625,557	△7.3%
施工関連事業	1,209,896	1,098,108	△111,788	△9.2%
合計	9,831,482	9,094,137	△737,345	△7.5%
営業利益又は営業損失(△)				
不動産関連事業	1,004,207	970,914	△33,292	△3.3%
施工関連事業	118,621	123,363	4,741	4.0%
調整額	△1,455,073	△1,494,555	△39,482	—
合計	△332,243	△400,277	△68,033	—
経常損失(△)	△321,608	△395,210	△73,601	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△269,870	△389,400	△119,529	—

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、9,536百万円(前連結会計年度末は11,482百万円)となり、前連結会計年度末と比べ1,946百万円減少しました。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、4,888百万円(前連結会計年度末は5,808百万円)となり、前連結会計年度末と比べ919百万円減少しました。これは現金及び預金が969百万円減少したことが主たる要因であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、4,648百万円(前連結会計年度末は5,674百万円)とな

り、前連結会計年度末と比べ1,026百万円減少しました。これは、持株会社体制へ移行前に供託していた営業保証金が還付されたことにより営業保証金が955百万円減少し、投資その他の資産が788百万円減少したこと、及びソフトウェア等の無形固定資産が216百万円減少したことが主たる要因であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,122百万円(前連結会計年度末は3,597百万円)となり、前連結会計年度末と比べ1,475百万円減少しました。これは持株会社体制移行前に供託していた営業保証金が還付されたことにより、当該還付金で短期借入金1,000百万円を返済したことが主たる要因であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、918百万円(前連結会計年度末は866百万円)となり、前連結会計年度末と比べ51百万円増加しました。これは退職給付に係る負債が46百万円増加したことが主たる要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、6,495百万円(前連結会計年度末は7,018百万円)となり、前連結会計年度末と比べ522百万円減少しました。これは剰余金の配当を123百万円行ったこと、並びに親会社株主に帰属する四半期純損失389百万円を計上したことが要因であります。

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	2023年3月末	2023年12月末	増減額
流動資産	5,808,093	4,888,351	△919,742
有形固定資産	403,035	381,330	△21,704
無形固定資産	1,810,592	1,594,074	△216,518
投資その他の資産	3,460,811	2,672,758	△788,053
資産合計	11,482,533	9,536,514	△1,946,018

	2023年3月末	2023年12月末	増減額
流動負債	3,597,622	2,122,370	△1,475,252
固定負債	866,451	918,248	51,797
純資産	7,018,459	6,495,895	△522,563

	2023年3月末	2023年12月末
自己資本比率	60.9%	67.8%

当社グループの財政状態は、これまでの事業活動の結果として資金と資本の蓄積が進み、高い水準の自己資本比率(67.8%)となっており、安全性の高い状況にあると認識しています。企業環境と事業戦略により重視すべき基準が変わり得るため単独の指標による評価は行っておりませんが、現時点では、成長投資向け資金・株主還元用原資が確保されているとともに、不確実性に対応することのできる財務内容であるものと評価しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月28日に公表しました通期の連結業績予想数値から変更はありません。

(4) 事業等のリスク

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

・当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社シーアールエヌの株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。第1四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しており、第2四半期連結会計期間より四半期連結損益計算書に株式会社シーアールエヌの業績を反映しています。

なお、株式会社シーアールエヌは当社の特定子会社に該当いたします。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,820,551	3,851,478
受取手形及び営業未収入金	396,039	340,738
棚卸資産	88,949	117,663
その他	505,317	591,079
貸倒引当金	△2,765	△12,608
流動資産合計	5,808,093	4,888,351
固定資産		
有形固定資産	403,035	381,330
無形固定資産		
のれん	655,871	611,378
顧客関連資産	86,598	73,608
ソフトウェア	1,060,028	901,811
ソフトウェア仮勘定	1,334	792
その他	6,759	6,483
無形固定資産合計	1,810,592	1,594,074
投資その他の資産		
投資有価証券	91,530	6,498
営業保証金	1,932,800	977,200
その他	1,436,481	1,689,059
投資その他の資産合計	3,460,811	2,672,758
固定資産合計	5,674,439	4,648,163
資産合計	11,482,533	9,536,514
負債の部		
流動負債		
営業未払金	297,806	245,001
短期借入金	1,000,000	—
未払費用	417,328	461,355
未払法人税等	310,752	17,946
未払消費税等	283,016	256,279
賞与引当金	594,251	320,693
その他	694,467	821,094
流動負債合計	3,597,622	2,122,370
固定負債		
退職給付に係る負債	710,609	757,572
資産除去債務	67,997	59,335
その他	87,844	101,341
固定負債合計	866,451	918,248
負債合計	4,464,073	3,040,618

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	424,630	424,630
資本剰余金	324,630	327,301
利益剰余金	6,320,204	5,807,326
自己株式	△79,973	△89,356
株主資本合計	6,989,491	6,469,902
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△2,303	△5,278
その他の包括利益累計額合計	△2,303	△5,278
新株予約権	31,271	31,271
純資産合計	7,018,459	6,495,895
負債純資産合計	11,482,533	9,536,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収益	9,831,482	9,094,137
営業費用	10,163,726	9,494,415
営業損失(△)	△332,243	△400,277
営業外収益		
受取利息	31	376
受取配当金	101	201
雑収入	12,320	5,925
営業外収益合計	12,453	6,502
営業外費用		
支払利息	838	1,233
雑損失	980	201
営業外費用合計	1,818	1,435
経常損失(△)	△321,608	△395,210
特別利益		
負ののれん発生益	—	7,385
特別利益合計	—	7,385
特別損失		
投資有価証券評価損	—	85,039
特別損失合計	—	85,039
税金等調整前四半期純損失(△)	△321,608	△472,864
法人税、住民税及び事業税	28,247	132,611
法人税等調整額	△79,985	△216,163
法人税等合計	△51,738	△83,551
四半期純損失(△)	△269,870	△389,312
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	87
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△269,870	△389,400

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△269,870	△389,312
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△2,903	△2,974
その他の包括利益合計	△2,903	△2,974
四半期包括利益	△272,774	△392,287
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△272,774	△392,375
非支配株主に係る四半期包括利益	—	87

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計上額 (注2)
	不動産関連事業	施工関連事業			
営業収益					
外部顧客への売上高	8,621,585	1,209,896	9,831,482	—	9,831,482
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,621,585	1,209,896	9,831,482	—	9,831,482
セグメント利益	1,004,207	118,621	1,122,829	△1,455,073	△332,243

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,455,073千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に親会社本社の人事・総務部門等管理部門に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計上額 (注2)
	不動産関連事業	施工関連事業			
営業収益					
外部顧客への売上高	7,996,028	1,098,108	9,094,137	—	9,094,137
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,996,028	1,098,108	9,094,137	—	9,094,137
セグメント利益	970,914	123,363	1,094,278	△1,494,555	△400,277

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,494,555千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に親会社本社の人事・総務部門等管理部門に係る費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 四半期ごとの連結業績の推移

① 第1四半期連結会計期間(4月～6月)の連結業績

(単位：千円)

	2022年3月期 第1四半期 (4月～6月)	2023年3月期 第1四半期 (4月～6月)	2024年3月期 第1四半期 (4月～6月)	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	3,145,189	3,230,086	2,818,472	△411,613	△12.7%
施工関連事業	328,676	419,097	404,047	△15,049	△3.6%
合計	3,473,866	3,649,183	3,222,519	△426,663	△11.7%
営業費用	3,473,359	3,554,051	3,279,946	△274,104	△7.7%
営業利益又は営業損失(△)					
不動産関連事業	424,196	583,228	420,120	△163,107	△28.0%
施工関連事業	15,706	35,401	48,077	12,675	35.8%
調整額	△439,396	△523,498	△525,624	△2,126	—
合計	506	95,131	△57,426	△152,558	—
営業利益率	0.0%	2.6%	△1.8%	—	△4.4p
営業外損益	4,595	1,864	582	△1,281	△68.8%
経常利益又は経常損失(△)	5,101	96,996	△56,844	△153,840	—
経常利益率	0.1%	2.7%	△1.8%	—	△4.5p
特別損益	—	—	7,385	7,385	—
法人税等	△22,669	5,436	1,737	△3,699	△68.0%
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失(△)	27,770	91,559	△51,195	△142,754	—

② 第2四半期連結会計期間（7月～9月）の連結業績

（単位：千円）

	2022年3月期 第2四半期 (7月～9月)	2023年3月期 第2四半期 (7月～9月)	2024年3月期 第2四半期 (7月～9月)	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	2,802,497	2,831,127	2,670,006	△161,121	△5.7%
施工関連事業	361,220	377,528	351,713	△25,815	△6.8%
合計	3,163,717	3,208,656	3,021,719	△186,936	△5.8%
営業費用	3,335,461	3,304,741	3,124,727	△180,014	△5.4%
営業利益又は営業損失（△）					
不動産関連事業	188,288	355,177	342,918	△12,259	△3.5%
施工関連事業	23,533	32,083	44,413	12,330	38.4%
調整額	△383,565	△483,346	△490,340	△6,993	—
合計	△171,743	△96,085	△103,007	△6,922	—
営業利益率	△5.4%	△3.0%	△3.4%	—	△0.4p
営業外損益	4,999	3,042	2,930	△112	△3.7%
経常利益又は経常損失（△）	△166,743	△93,042	△100,077	△7,034	—
経常利益率	△5.3%	△2.9%	△3.3%	—	△0.4p
特別損益	—	—	—	—	—
法人税等	△16,067	15,701	△30,226	△45,928	—
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失（△）	△150,675	△108,744	△69,937	38,807	—

③ 第3四半期連結会計期間（10月～12月）の連結業績

（単位：千円）

	2022年3月期 第3四半期 (10月～12月)	2023年3月期 第3四半期 (10月～12月)	2024年3月期 第3四半期 (10月～12月)	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	2,747,103	2,560,372	2,507,550	△52,821	△2.1%
施工関連事業	303,754	413,271	342,348	△70,923	△17.2%
合計	3,050,858	2,973,643	2,849,898	△123,745	△4.2%
営業費用	3,317,851	3,304,934	3,089,741	△215,192	△6.5%
営業利益又は営業損失（△）					
不動産関連事業	113,372	65,801	207,875	142,074	215.9%
施工関連事業	10,865	51,136	30,872	△20,264	△39.6%
調整額	△391,231	△448,228	△478,591	△30,363	—
合計	△266,993	△331,290	△239,843	91,446	—
営業利益率	△8.8%	△11.1%	△8.4%	—	2.7p
営業外損益	1,093	5,728	1,554	△4,173	△72.9%
経常利益又は経常損失（△）	△265,899	△325,562	△238,289	87,272	—
経常利益率	△8.7%	△10.9%	△8.4%	—	2.5p
特別損益	—	—	△85,039	△85,039	—
法人税等	△45,637	△72,876	△55,062	17,814	—
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失（△）	△220,261	△252,685	△268,267	△15,581	—

④ 第3四半期連結累計期間（4月～12月）の連結業績

(単位：千円)

	2022年3月期 第3四半期 (4月～12月)	2023年3月期 第3四半期 (4月～12月)	2024年3月期 第3四半期 (4月～12月)	前期増減額	前期増減率
営業収益					
不動産関連事業	8,694,790	8,621,585	7,996,028	△625,557	△7.3%
施工関連事業	993,651	1,209,896	1,098,108	△111,788	△9.2%
合計	9,688,442	9,831,482	9,094,137	△737,345	△7.5%
営業費用	10,126,672	10,163,726	9,494,415	△669,311	△6.6%
営業利益又は営業損失（△）					
不動産関連事業	725,858	1,004,207	970,914	△33,292	△3.3%
施工関連事業	50,105	118,621	123,363	4,741	4.0%
調整額	△1,214,193	△1,455,073	△1,494,555	△39,482	—
合計	△438,230	△332,243	△400,277	△68,033	—
営業利益率	△4.5%	△3.4%	△4.4%	—	△1.0p
営業外損益	10,688	10,634	5,067	△5,567	△52.4%
経常利益又は経常損失（△）	△427,541	△321,608	△395,210	△73,601	—
経常利益率	△4.4%	△3.3%	△4.3%	—	△1.0p
特別損益	—	—	△77,654	△77,654	—
法人税等	△84,374	△51,738	△83,551	△31,813	—
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は親会社株主に帰属 する四半期純損失（△）	△343,166	△269,870	△389,400	△119,529	—

(2) 通期連結業績予想

(単位：千円)

	2022年3月期 (実績)	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (計画)	増減率
営業収益				
不動産関連事業	12,832,064	12,540,795	12,580,083	0.3%
施工関連事業	1,374,709	1,638,522	1,708,846	4.3%
合計	14,206,774	14,179,318	14,288,929	0.8%
営業費用	13,788,392	13,784,994	13,826,147	0.3%
営業利益	418,382	394,323	462,781	17.4%
営業利益率	2.9%	2.8%	3.2%	0.4 p
営業外損益	196,616	226,349	183,532	△18.9%
経常利益	614,998	620,673	646,313	4.1%
経常利益率	4.3%	4.4%	4.5%	0.1 p
特別損益	△24,509	△38,368	△32,328	—
法人税等	217,519	254,953	224,850	△11.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	372,970	327,351	389,135	18.9%
当期純利益率	2.6%	2.3%	2.7%	0.4 p